

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	252	0
	一般財源	(千円)	21,460	23,619	17,306	0
事業費計		(千円)	21,460	23,619	17,558	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	1.00		
		時間外勤務 (時間)	310.00	106.00		
	臨時職員等	(有無)	有	無		
人件費		(千円)	7,827	7,320		
事業コスト		(千円)	29,287	30,939		

R02年度当初積算根拠
 高齢者運転免許自主返納支援費:3,720千円、旅費:19千円、事務用消耗品:54千円、作業服:343千円、交通安全啓発看板:908千円、横断旗:109千円、啓発用品:779千円、チラシ印刷代:308千円、新入学生交通安全パンフレット印刷代:470千円、交通安全協会補助金:6,252,000円、交通安全母の会補助金:3,023,000円ほか

予算の方向性	理由	高齢者自主返納者の増加が見込まれるため
拡充		

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	17,381	20,525	25,867	0	
事業費計		(千円)	17,381	20,525	25,867	0	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	1.00			
		時間外勤務 (時間)	100.00	287.00			
	臨時職員等	(有無)	有	無			
人件費		(千円)	3,778	7,770			
事業コスト		(千円)	21,159	28,295			

R02年度当初積算根拠
交通安全器材等購入:1,507千円、光水熱費:390千円、交通安全施設修繕:11,581千円、カーブミラー設置工事:9,502千円、赤色回転灯設置工事:165千円、路面標示設置工事:2,585千円ほか

予算の方向性	理由	カーブミラーに対する要望が増加傾向にある。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	612 地域安全活動事業							
戦略プラン	II	1	2	犯罪に強いまちづくりの推進	担当部課	建設部防犯交通安全課		
総合戦略	IV	2	(2)	犯罪に強いまちづくりの推進	係名	防犯交通安全係		
					新規・継続	継続		
予算科目	01-030112-11 防犯対策に要する経費				事業分類	任意的事務		
要求区分				事業期間	市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証		
個別計画								
根拠法令	つくば市民の生活安全の推進に関する条例				事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的				事業の概要				
防犯活動等を各地区団体等と協力連携して推進し、犯罪を未然に防止することにより、市民生活の安全を確保し、明るく住みやすいまちづくりを図る。				<ul style="list-style-type: none"> ・防犯・環境美化サポーターによるパトロールやジョギングパトロールを通じた地域パトロールを実施する。 ・安全安心まちづくりコンサートなど防犯イベントを開催する。 ・防犯ボランティア団体や防犯協会の活動を支援する。 ・防犯協会への負担金交付 ※行政改革アクションプラン「77 防犯ボランティア団体への活動支援」該当事業				
評価								
事業計画				活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> ・防犯・環境美化サポーターによる市内全域の防犯パトロールを実施する。 ・防犯ベストの給付や全国市長会市民総合保険の適用など自警団等の活動を支援し、安全安心なまちづくりを推進する。 ・ジョギングパトロール加入促進のためPR活動を行う。 ・負担金交付申請に基づき、負担金を交付する。 				(防犯・環境美化サポーター) TX 4 駅周辺を中心にパトロールを実施した。 6車両広報27,671回、パトロール(金融機関6,781箇所、学校周辺9,826箇所、コンビニ13,599箇所、駐車場9,932箇所、その他3,226箇所) (自警団) ベスト給付枚数 8 団体71枚支給 (ジョグパトロール) 新規登録者34名 総数761名 防犯協会に負担金を交付(2団体)				
成果				課題				
防犯パトロール活動、自警団の活動の活性化、ジョグパト事業等の防犯活動により、犯罪の予防や抑止効果が図られた。				不審者情報が増加傾向にある。				
改善目標 (R02年度にむけて)								
不審者情報が寄せられた箇所を重点に、防犯・環境美化サポーターによるパトロールを強化し犯罪を未然に防止する。								
指標の推移								
1	指標名	市内全域の防犯パトロールによる広報回数 (箇所)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	29,622.0	23,243.0	26,350.0	25,723.0	31,208.0	27,671.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	パトロールベスト交付枚数 (枚)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	150.0	150.0	150.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	実績	94.0	228.0	76.0	75.0	59.0	71.0	0.0

	指標の概要	※行政改革アクションプラン「77 防犯ボランティア団体への活動支援」該当指標						
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	48,688	49,818	11,435	0	
事業費計		(千円)	48,688	49,818	11,435	0	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.70	0.30			
		時間外勤務 (時間)	225.00	82.00			
	臨時職員等	(有無)	有	無			
人件費		(千円)	5,499	2,322			
事業コスト		(千円)	54,187	52,140			

R02年度当初積算根拠	生活安全推進協議会委員報酬:144千円、報償費:42千円、作業服(防犯サポーター用):585千円、パトロールベスト:348千円、防犯啓発用品515千円、印刷製本費:525千円、通信運搬費:369千円(防犯サポーター・交通防犯職員用)、交通防犯灯番組制作・放送委託料:792千円(防犯・環境美化サポーター交通安全講習:268千円)、被害者支援センター会費:200千円、防犯協会負担金:7,320千円ほか						
-------------	--	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	防犯灯設置要望が増加の見込みのため
拡充		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	613 防犯施設整備事業								
戦略プラン	II	1	2	犯罪に強いまちづくりの推進			担当部課	建設部防犯交通安全課	
	IV	2	(2)	犯罪に強いまちづくりの推進			係名	防犯交通安全係	
総合戦略							新規・継続	継続	
							事業分類	任意的事務	
予算科目	01-030112-11 防犯対策に要する経費								
要求区分		事業期間							
個別計画							市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解	
								<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画	
								<input type="checkbox"/> 実行	
								<input type="checkbox"/> 評価・検証	
根拠法令							事業体制	職員のみ	
							市長公約	52	
概要									
事業の目的					事業の概要				
防犯施設(防犯灯・防犯カメラ)等を設置することで、安全で安心して暮らせる地域社会を構築する。					LED防犯灯、防犯カメラの設置及び管理を行う。 ※行政改革アクションプラン「71 明るいまちづくり協議会の実施」該当事業				
評価									
事業計画					活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> 防犯灯新設については、通学路を優先し、また、区会等からの要望に基づき、必要な場所に300基新設する。 防犯カメラを市内の不特定多数の者が利用する道路、公園、広場等に2基新設し、老朽化したカメラ12基を取替える。(場所未定) 					LED防犯灯を328基新設した。 防犯カメラを1基新設し、これまでに設置し老朽化したカメラ14基の取替工事を実施した。				
成果					課題				
犯罪の抑止に寄与した。					TX沿線地域内の小中学校通学路への防犯灯新設要望への対応。				
改善目標 (R02年度にむけて)									
通学路及びTX沿線開発住宅地区に、防犯灯を計画的に設置する。									
指標の推移									
1	指標名	防犯灯新設基数 (基)						活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	380.0	420.0	400.0	400.0	400.0	300.0	300.0	
	実績	414.0	455.0	331.0	477.0	421.0	328.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	明るいまちづくり協議会の実施回数 (回)						活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
	実績	0.0	3.0	3.0	1.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								

	指標の概要	※行政改革アクションプラン「71 明るいまちづくり協議会の実施」該当指標						
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	86,185	89,668	96,350	0	
事業費計		(千円)	86,185	89,668	96,350	0	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.80	0.70			
		時間外勤務 (時間)	220.00	192.00			
	臨時職員等	(有無)	有	無			
人件費		(千円)	6,192	5,417			
事業コスト		(千円)	92,377	95,085			

R02年度当初積算根拠
 光熱水費:40,800千円(防犯灯電気料金)、防犯灯修繕料:1,350千円、
 防犯カメラ設置工事設計委託料:693千円、
 防犯カメラ点検委託料:1,055千円、
 LED防犯灯賃借料:41,043千円、防犯灯設置工事:4,094千円、
 防犯カメラ設置工事:7,315千円

予算の方向性	理由	防犯灯設置要望が増加の見込みのため
拡充		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		